

株主のみなさまへ

第79期 中間報告書

(2024年4月1日～2024年9月30日)

ミネベアミツミ株式会社

証券コード 6479

ごあいさつ

15年間の成長とこれから サステナブルな成長に向け、 規模から収益性を追求するステージへ

株主のみなさまには日頃から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

私がミネベアミツミの社長に就任してから15年が過ぎました。2009年3月期連結売上高2,562億円、営業利益134億円に対し、2024年3月期は11期連続で過去最高を更新し、売上高1兆4,021億円、営業利益735億円となり、この15年間で売上高、営業利益ともに5倍以上に拡大しています。

私は経営者として、「経営の本質はサステナビリティ」であることを信念とし、継続的な成長と持続可能性を追求してきました。そのなかでも、この15年間重視してきたのは、特に会社の規模です。何故なら規模拡大が利益拡大につながり、1株当たり利益の向上につながると考えたためです。そして、「相合」というコンセプトのもと、当社グループのあらゆるリソースを掛け合わせ、相乗効果により新たな価値を創造することを目指してきました。

27件のM&Aを通してコア事業「8本槍」を核とした多角的な事業ポートフォリオを構築するとともに、一つの事業や市場に依存しないリスク分散を強化し、世界に一つしかない「相合」精密部品メーカーとして成長の基盤を確立することができたと考えています。

このように、事業規模の拡大を追求してきた副次的な理由は、少子高齢化が進む日本のなかで当社が持続的な成長を実現していくためには優秀な人材を確保することが重要であり、そのために会社の規模を大きくする必要があると考えたためです。オーガニックな成長とM&Aによる企業規模の拡大と、2023年3月の東京クロステックガーデン（汐留）への移転などの様々な取り組みを通して、今後の成長の原動力となる人材の獲得が可能になったと手ごたえを感じています。

当社は長期目標として2029年3月期売上高2.5兆円、営業利益2,500億円を掲げていますが、2025年3月期は売上高1.5兆円を目指す計画であり、2.5兆円の目標は射程圏内に入ったと認識しています。

一方で、営業利益は2024年3月期735億円、形式的（購入支



代表取締役会長 CEO

原 由久

給部品を含む売上を分母とした場合)な営業利益率は5.2%にとどまっております。今後の経営の最重要課題は収益力、利益率の改善だと考えています。現在の当社の業種内での相対的なバリュエーションはまだ低い水準にあり、ステークホルダーのみなさまに当社の価値をお認めいただき、企業価値である時価総額をさらに向上していきたいと考えています。そのためには2.5兆円の売上目標は堅持しつつ、収益性について、電子部品業界の一つの基準である営業利益率10%をコンスタントに実現できることをしっかりとお示しすることが必要です。CEOとしてビジョンと戦略を掲げ、COO&CFOである社長の吉田と連携し、様々な施策を強力に推し進めていきます。

今こそ、様々なバックグラウンドを持つグローバル10万人の従業員の力を相い合わせる「相合」によるシナジーの創出を実現し、成長を加速させることが急務であると考えています。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ミネベアミツミのコア・コンピタンス

ミネベアミツミとは コア事業「8本槍」を核とした世界に一つしかない「相合」精密部品メーカー

当社は、ベアリングに代表される超精密加工技術から、モーター、センサーや、半導体、無線技術などのエレクトロニクス技術を組み合わせ、常識を超えた「違い」で新しい価値を創造する、世界に一つしかない「相合」精密部品メーカーです。

コア事業「8本槍」

超精密加工技術や大量生産技術等の当社の強みを発揮でき、かつ簡単に無くならない製品をコア事業「8本槍」として位置付けています。



事業ポートフォリオの定義

当社は、事業ポートフォリオをコア事業・サブコア事業・ノンコア事業に区分し、業績ボラティリティの低減と、リスクマネジメントの向上を両立させることを目指しています。

コア事業

- ①巨大な市場において、ニッチ領域である
- ②当社の強みが活用できる
- ③**技術革新があっても容易には置き換わらない**
- ④製品間でのシナジーがある
- 8本槍製品

サブコア事業

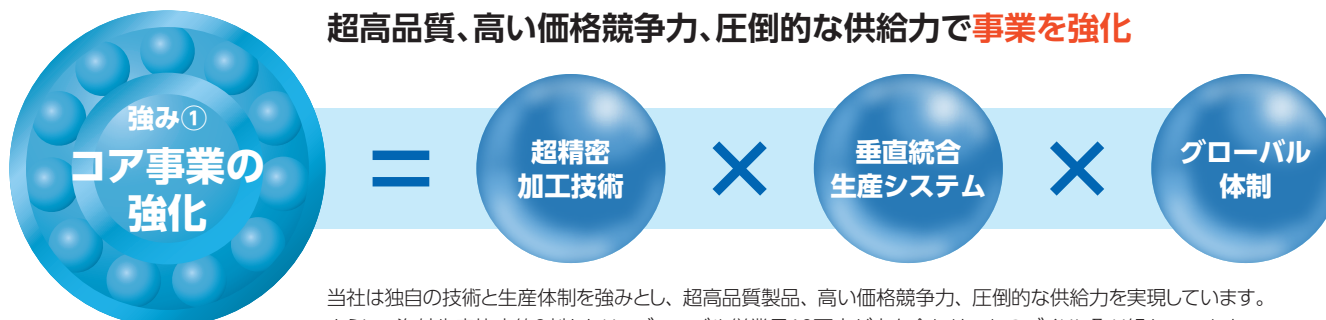
- ①②④コア事業と同様
- ③**技術革新によって置き換わる可能性がある**
- 将来置き換わる可能性を考慮し、固定費の最小化や投資の加速償却などを行いリスクを最小化するとともに、コア事業のさらなる強化と成長に貢献する
- LEDバックライト、カメラ用アクチュエータ、ゲームアセンブリ

ノンコア事業

- 上記に該当しない事業。すでに事業撤退しており現在該当製品はなし
- スピーカー、キーボードなど

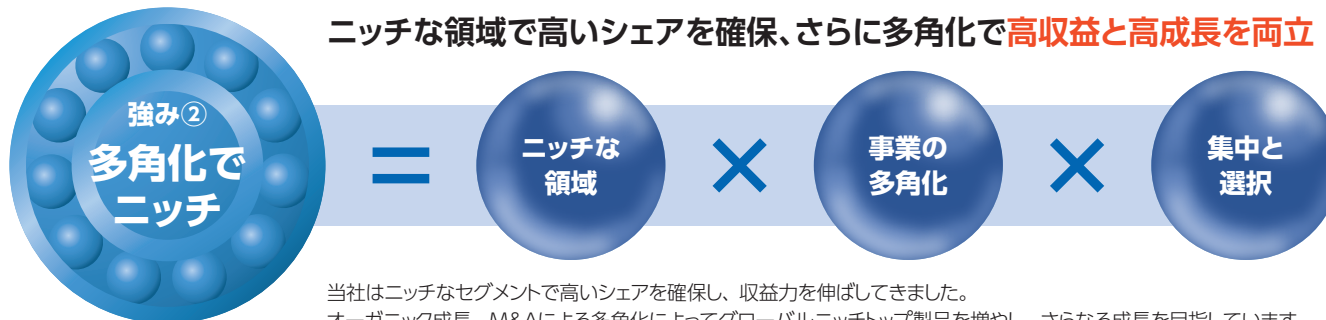
常識を超えた違いを生み出すミネベアミツミの強み

超高品質、高い価格競争力、圧倒的な供給力で**事業を強化**



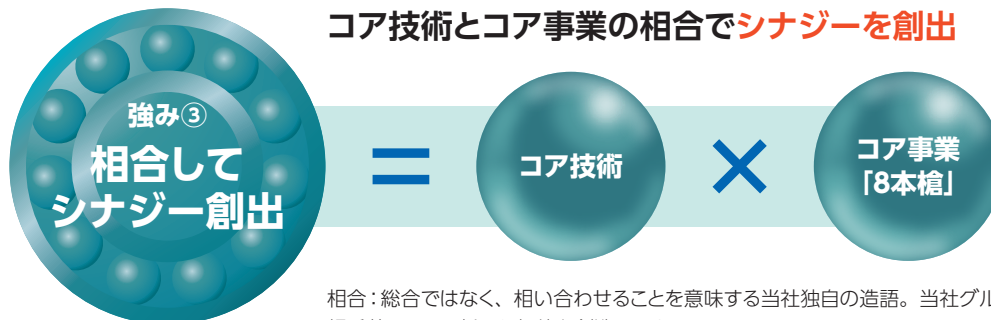
当社は独自の技術と生産体制を強みとし、超高品質製品、高い価格競争力、圧倒的な供給力を実現しています。さらに、海外生産比率約8割となり、グローバル従業員10万人が力を合わせてものづくりに取り組んでいます。

ニッチな領域で高いシェアを確保、さらに多角化で**高収益と高成長を両立**



当社はニッチなセグメントで高いシェアを確保し、収益力を伸ばしてきました。オーガニック成長、M&Aによる多角化によってグローバルニッチトップ製品を増やし、さらなる成長を目指しています。さらに経済合理性を見極め、コア、サブコア、ノンコアの事業ポートフォリオを管理し、集中と選択にも取り組んでいます。

コア技術とコア事業の相合で**シナジーを創出**



相合：総合ではなく、相い合わせることを意味する当社独自の造語。当社グループのあらゆるリソースを掛け合わせ、相乗効果により新たな価値を創造します。

トピックス

当社ウェブサイト (<https://www.minebeamitsumi.com/>) にも一部掲載しております。

カンボジア 第二工場の建設及び太陽光発電事業について

カンボジア王国のプルサット州クラコー地区に、プノンペンの第一工場に続いて新工場を建設いたします。

当社グループの事業拡大に伴い、PMC製品（Precision Mechanical Components製品：機械加工部品）などさらなる市場拡大が見込まれる製品の生産拡大に備えるもので、当社の垂直統合生産システムや自動化設備等を積極的に活用する予定です。

また、当社グループでは、2050年カーボンニュートラルの達成を目指しており、カンボジアの第一工場と上記の第二工場、



新工場の完成予想図

および将来の工場拡張時に必要となる電力の100%を再生可能エネルギーで対応することを目的として、カンボジア政府の認定電力事業者であるSchneiTec社と協働で、同じくプルサット州クラコー地区に50MW規模の太陽光発電設備を建設し、2026年3月期中に操業を開始する予定です。

当社グループでは、「より良き品を、より早く、より多く、より安く、より賢くつくることで持続可能かつ地球にやさしく豊かな社会の実現に貢献する」という経営理念のもと、さらなる再生可能エネルギーの普及拡大と、持続可能な社会の豊かな発展に引き続き貢献してまいります。



SchneiTec社にて設置済みの太陽光発電システム

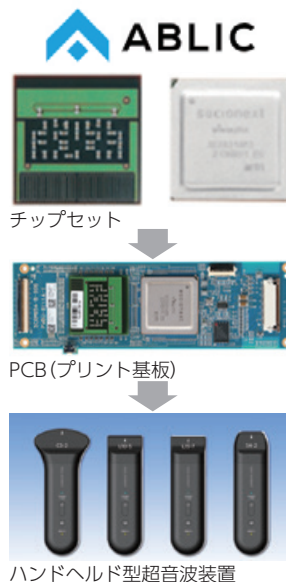
ソシオネクストが運営するメディカル関連事業を譲受

当社グループのエイブリック株式会社（社長：田中 誠司、本社：東京都港区、以下：ABLIC）は、株式会社ソシオネクスト（以下「ソシオネクスト」）から、ソシオネクストが運営するメディカル関連事業（以下「本対象事業」）を譲受すること（以下「本事業譲受」）を決定し、2024年9月6日付でソシオネクストと事業譲渡契約を締結しました（譲受予定日：2024年12月10日）。

本対象事業は、ヘルスケア・メディカル領域向けにハンドヘルド超音波診断装置用ソリューション（LSI/基板モジュール/装置）を開発・販売しており、ワイヤレス・低消費電力・小型軽量・高画質を特徴としております。本対象事業の競争力の源泉は、LSIに加えてファームウェアも含めたシステムの深い知見と高精細画像生成を含む受信技術にあります。

本事業譲受により、これまでABLICが強みとしていた送信技術と対象事業の強みである受信技術の補完関係が生まれ、更に高付加価値の製品の開発及び市場投入が可能となります。その結果、超音波診断装置市場での更なるシェア拡大、その中でも急成長が見込まれるハンドヘルド型超音波診断装置市場で業界トップを目指してまいります。

当社グループは、本事業譲受により大きなシナジー効果を生み出し、アナログ半導体事業全体として2029年3月期の目標売上高2,000億円を確実に達成してまいります。



「ウィングハンドル」の開発

「ウィングハンドル」は次世代の自動車ドアハンドルです。通常のドアハンドルとは異なり、ハンドルが自動車の側面部分の表面に設置されておらず、ドアのショルダ一部に組み込まれたものです。通常のセンサー設計ではなく、ドアハンドルを動かす動作を人がドアを開閉する動作であると認識し、ドアの錠とドア本体を開閉する信号に置き換えるという設計となっております。同製品の開発により車のボディーデザインの新しい可能性が広がりました。



詳細な開発ストーリーを、当社統合報告書2024 P65・P66に掲載しておりますので、是非ご参照ください。



映画「カーリングの神様」に特別協賛

2024年11月8日（金）より全国公開されている映画『カーリングの神様』（監督：本木 克英）に特別協賛しております。

当社は、長野県御代田町で1963年より製造活動を開始し、1965年以降は現在に至るまで御代田町を本社所在地として、地域の発展とともに成長してまいりました。映画『カーリングの神様』は、当社が10年余り応援している本州最古のカーリング場「カーリングホールみよた」（運営：NPO法人あさまハイランドスポーツクラブ）のある御代田町を舞台に、地元で開催されるカーリングの国際大会のエキシビジョンマッチへの出場を決意して、壁にぶつかりながらもカーリングに懸ける女子高生の奮闘を描いた青春ドラマです。御代田町ですべて撮影した本作品中には、当社軽井沢本社も登場し、なかでも、軽井沢本社テクノロジーセンター1階のショールームは、重要なシーンの舞台として使用されています。



特集 地域社会との共生

ミネベアミツミ、『汐留サマースクール2024』初出展のお知らせ

～精密部品を支える、ものづくりの技術と科学の体験プログラムを実施～

2024年8月3日(土)、4日(日)の2日間、新橋駅～汐留駅間地下コンコース並びに日本テレビ本社(東京都港区)にて開催された、『汐留サマースクール2024』^(※1)に初出展し、ミネベアミツミの精密部品を支える、ものづくりの技術と科学を体感いただける体験プログラムを実施いたしました。

体験プログラムのうち、「世界最長回転記録のハンドスピナーを回してみよう!」では、世界記録を持つハンドスピナー「Real Spin Ms!」^(※2)を体験することにより、摩擦を減らすことで滑らかな回転を支えるボールベアリングの役割や、部品の精密さ、地道に調整された嵌合などの高い技術力を身近に体感頂きました。

また、「航空機用ベアリングの立体パズルを組み立てよう!」では、飛行機やヘリコプターなどの航空機の翼などに使用されている、三種類の航空機用ベアリングの実物大のカラフルな立体パズルの組立を体験することにより、飛行機の離着陸時などの場面で荷重を受け、軸を支える部品が、どのように組み立てられているかを体験頂きました。

参加したお子様からは「色々なところでベアリングが使われていることを知って驚いた」「将来ものづくりをしてみたい」などの感想を頂き、大盛況となりました。

相合精密部品メーカーとして将来の技術者や製造業の担い手をひとりでも多く育てたいという思いから、今後も「ものづくり」の楽しさを体験できるイベントを企画するとともに、地域社会の一員としての役目を十分に果たしてまいります。

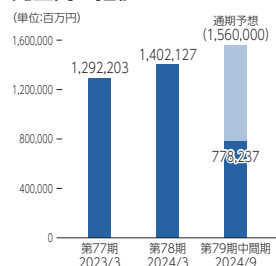


(※1) 日本テレビホールディングス(株)、日テレ共創ラボ KODOMO-MIRAI labが主催する、小学生を対象にした“好き”を見つけて伸ばせる学びのイベント

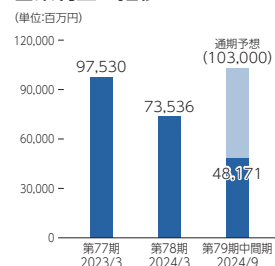
(※2) ミネベアミツミと三菱プレシジョン(株)が共同開発し、一本の指の上でハンドスピナーを回す最長時間として、世界最長回転記録を達成したことのあるハンドスピナー

財務ハイライト (連結)

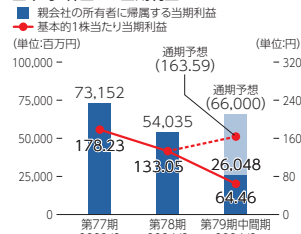
売上高の推移



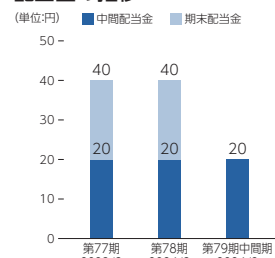
営業利益の推移



親会社の所有者に帰属する当期利益の推移/ 基本的1株当たり当期利益



配当金の推移



株式情報

(2024年9月30日現在)

株式の状況

| | |
|----------|----------------|
| 発行可能株式総数 | 1,000,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 427,080,606株 |
| 株主数 | 28,433名 |

大株主の状況 (上位10名)

| | 持株数(株) | 持株比率(%) |
|--|------------|---------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 68,026,500 | 16.87 |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口) | 30,161,698 | 7.48 |
| 公益財団法人高橋産業経済研究財団 | 15,447,330 | 3.83 |
| 三井住友信託銀行株式会社 | 15,413,900 | 3.82 |
| 株式会社三井住友銀行 | 10,223,597 | 2.54 |
| BNYM AS AGT/CLTS NON TREATY JASDEC | 10,191,731 | 2.53 |
| 株式会社三菱UFJ銀行 | 10,181,739 | 2.53 |
| 株式会社啓愛社 | 10,100,000 | 2.51 |
| STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 | 9,313,997 | 2.31 |
| STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505004 | 7,198,850 | 1.79 |

(注) 1.当社は、自己株式23,932,408株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

| | |
|---------------------|--|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年6月開催 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 基準日 | 定時株主総会 毎年3月31日 |
| 配当金支払株主確定日 | 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 |
| 株主名簿管理人 特別口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 (郵便物送付先) | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| (電話照会先) (ウェブサイト) | ☎ 0120-782-031 (平日 午前9時~午後5時) https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/ |
| (よくあるご質問) (FAQ) | https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal |

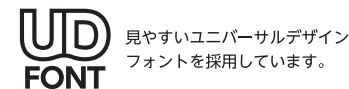
公告方法 電子公告により行います。
(<https://www.minebeamitsumi.com/>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

| | |
|------------------|--|
| 証券会社等の口座に記録された株式 | 口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。 |
| 特別口座に記録された株式 | 当社の特別口座管理機関である三井住友信託銀行 証券代行部にお問い合わせください。 |

2024年11月発行



この印刷物は、石油系溶剤を使用しない植物油100%のインキを使用し環境にやさしい水なし印刷で印刷しています。